

II . 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)～(7)の要点等を具体的に記述する。
 なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

(1) 採用したパッシブデザインについて特に考慮したこと(3つ以上の手法)

(この課題において、太陽光パネル、太陽熱温水器の利用はパッシブデザインに含まない。)
 なお、【補足図記入欄①】にその考え方等をイラストやシステム図等により補足してもよい。

【補足図記入欄①】

(2) 客室 B(車椅子利用者用客室)の室内計画において、バリアフリーに配慮した設計の
 考え方や設計のポイント(仕様、各種寸法等)について特に考慮したこと(3つ以上)

なお、【補足図記入欄②】にその考え方等をイラストやシステム図等により補足してもよい。

【補足図記入欄②】

(3) コンセプトルームについて、設計条件や特記事項を踏まえ、既存の観光資源等を任意に想定し、「使用目的とその効果」及び「しつら設い(内装、什器、設備機器等)」について提案すること

使用目的とその効果				
<small>しつら</small> 設い (内装、什器、設備機器等)				

(4) 建築物全体の「構造種別・架構形式」、「スパン割り」及び「主要な部材の断面寸法」について特に考慮したこと

構造種別				
架構形式				
スパン割り				
主要な部材の断面寸法(mm)	大梁	×	柱	×
	小梁	×	地下外壁	t=

(5) 地盤条件(軟弱な地盤及び良好な地盤)及び敷地の形状(斜面地及び平坦部)を踏まえて計画した基礎構造について、「採用した基礎構造の形式」、「基礎底面のレベル」、「基礎梁の寸法」等について特に考慮したこと

基礎構造の形式			
基礎底面のレベル			
基礎梁の寸法等			

(6) 斜面地における地下1階の構造躯体の計画に当たり、土圧・水圧対策等について特に考慮したこと

土圧・水圧対策等			

(7) 各階の居室に外気を送風するためのダクトルートの計画において、空調機械室及びダクトスペースの配置について特に考慮したこと

空調機械室の配置			
ダクトスペースの配置			

答案作成時間

エスキス	h	m
作図	h	m
記述	h	m
計	h	m

試験場	受験番号	氏名
	□□□ — □□□□□□□□	